

JCOMM緊急 オンライン フォーラム  
パネル ディスカッション

# 交通崩壊を防げ！ ～新型コロナから暮らしと街を守るには？～

パネリスト

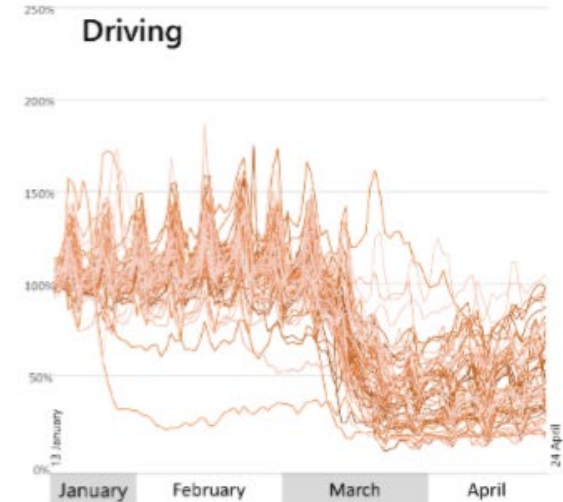
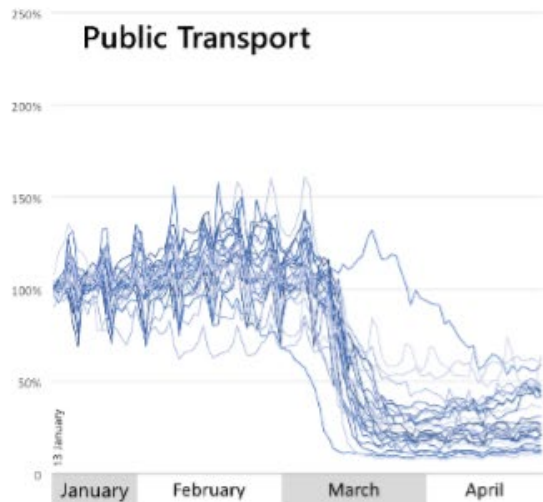
谷口守(筑波大学)、藤井聡(京都大学)  
藤原章正(広島大学)、溝上章志(熊本大学)

コーディネーター

石田東生(日本大学/筑波大学)

# 移動の激減

## Appleへの移動検索件数



Source: Apple and ITF

これだけ移動が急激に減少したことはかつてなかった

移動により繁栄した人類 移動・交流による文化・経済・社会の発展

移動の自由は重要な人権 (禁固刑はその対極)

公共空間 ↔ 移動

## 日常生活での実感

移動は減ったが、自動車依存度が高まった

With/After CORONAの文明・社会のあり方が問われている

その根底にあるのが移動・交通。社会基盤としての公共交通

# 新型コロナと社会資本/交通政策

社会資本整備審議会・交通政策審議会

国土交通技術の基本政策懇談会の議論から

新型コロナ等の感染症は社会資本/交通政策を大きく変える。  
また変わらなければならない。

- 21世紀に入って感染症の世界的流行が続発
- SARS2002,鳥インフルエンザ2005,新型インフルエンザ2009,MERS 2015,COVID-19
- 施設の強靱化に基礎を置きつつ、社会システムそのものの強靱化が重要。オペレーション、マネジメントの重視。
- 効率性の過度の重視と過度のファインチューニングは危険。  
より幅広い評価へのシフトが重要
- 人や企業の行動は大きく変わる。そのことを組み込んだ、  
政策立案とコミュニケーションが重要
- 急速な変化をモニタリングし、マネジメントすることが重要。  
政策実施のスタンスを大きく変える。
- そのためにも、使えるところではICT・スマート化が重要

# パネルディスカッションの論点

---

- 交通・交通サービスに関して
- 今、何が重要か？
- With CORONA時代の交通・交通サービスとは？